

# 先端科学技術研究科 修士論文要旨

所属研究室 (主指導教員)	自然言語処理学 (渡辺 太郎 (教授))		
学籍番号	2111213	提出日	令和 5年 1月 19日
学生氏名	廣瀬 惟歩		
論文題目	日英翻訳を対象としたイディオム表現の評価指標の提案		
要旨			
<p>ニューラル機械翻訳(NMT)の課題の一つとして、イディオムなどの非構成的な表現の翻訳が挙げられる。NMTシステムは原文を単語単位で解釈して翻訳するため、非構成的な意味を有するイディオム表現に対しては誤訳が度々生じる。また、既存の自動評価指標は局所的な評価ができず、イディオム表現の翻訳性能の評価には適さないという問題点がある。本研究では、日本語と英語を対象に、イディオム表現の翻訳性能の評価に適した新たな自動評価指標を提案する。具体的には、目的言語側でイディオム表現を検出し、その個数と原言語側のイディオム表現の個数とを比較して、翻訳モデルの性能を評価する。実験の結果、BLEUやBERTScoreでのスコアの高さと、全体の出力訳に含まれる正しいイディオム表現の割合は翻訳モデルによって傾向が異なることが判明した。</p>			